

# 学校法人加計学園 平成29年度財務の概要

(表1)

## 貸借対照表

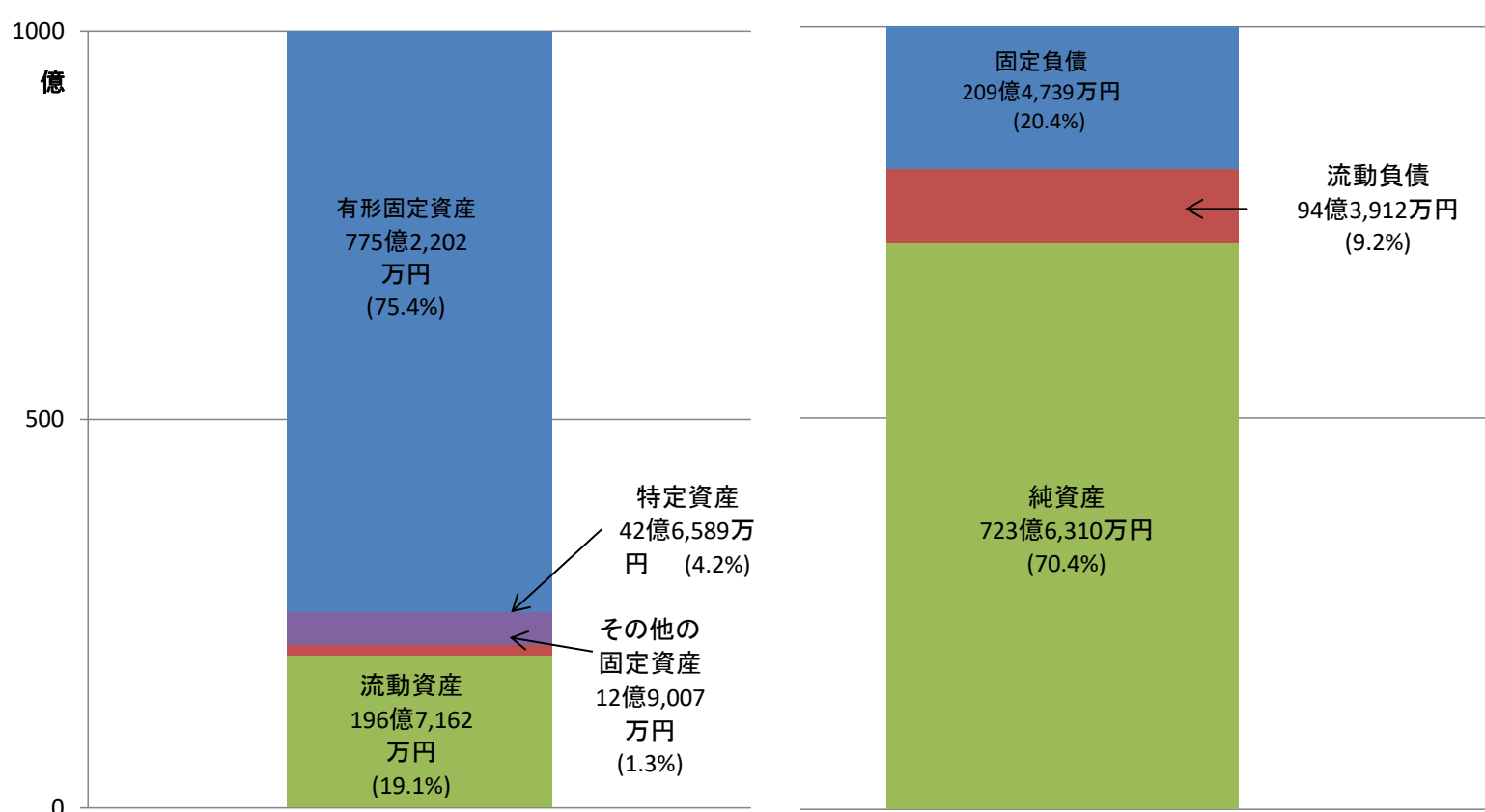
平成30年3月31日

(単位:円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
<b>固定資産</b>	<b>83,077,994,191</b>	<b>68,734,314,394</b>	<b>14,343,679,797</b>
有形固定資産	77,522,022,453	62,748,783,846	14,773,238,607
土地	19,540,488,587	19,540,488,587	0
建物	41,968,215,888	31,778,523,187	10,189,692,701
その他の有形固定資産	16,013,317,978	11,429,772,072	4,583,545,906
特定資産	4,265,895,052	4,019,236,052	246,659,000
その他の固定資産	1,290,076,686	1,966,294,496	△ 676,217,810
<b>流動資産</b>	<b>19,671,622,485</b>	<b>21,370,263,280</b>	<b>△ 1,698,640,795</b>
現金預金	17,542,079,965	19,287,637,969	△ 1,745,558,004
その他の流動資産	2,129,542,520	2,082,625,311	46,917,209
<b>資産の部合計</b>	<b>102,749,616,676</b>	<b>90,104,577,674</b>	<b>12,645,039,002</b>
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
<b>固定負債</b>	<b>20,947,391,971</b>	<b>14,774,281,639</b>	<b>6,173,110,332</b>
長期借入金	13,497,852,000	10,128,832,000	3,369,020,000
その他の固定負債	7,449,539,971	4,645,449,639	2,804,090,332
<b>流動負債</b>	<b>9,439,125,121</b>	<b>5,508,090,867</b>	<b>3,931,034,254</b>
短期借入金	997,575,000	1,581,830,000	△ 584,255,000
その他の流動負債	8,441,550,121	3,926,260,867	4,515,289,254
<b>負債の部合計</b>	<b>30,386,517,092</b>	<b>20,282,372,506</b>	<b>10,104,144,586</b>
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
<b>基本金</b>	<b>90,349,344,112</b>	<b>84,745,258,255</b>	<b>5,604,085,857</b>
第1号基本金	87,025,874,912	81,391,363,055	5,634,511,857
第2号基本金	1,970,469,200	2,045,895,200	△ 75,426,000
第4号基本金	1,353,000,000	1,308,000,000	45,000,000
<b>繰越収支差額</b>	<b>△ 17,986,244,528</b>	<b>△ 14,923,053,087</b>	<b>△ 3,063,191,441</b>
翌年度繰越収支差額	△ 17,986,244,528	△ 14,923,053,087	△ 3,063,191,441
<b>純資産の部合計</b>	<b>72,363,099,584</b>	<b>69,822,205,168</b>	<b>2,540,894,416</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>102,749,616,676</b>	<b>90,104,577,674</b>	<b>12,645,039,002</b>

【資産の部】  
1,027億4,961万円

【負債及び純資産の部】  
1,027億4,961万円



### 【貸借対照表の概要】

平成29年度の貸借対照表については、(表1)のとおりです。  
 有形固定資産については、獣医学部の建物建築などにより、前年度末と比較して約147億円増加しました。  
 固定負債としては、獣医学部関連の借り入れに伴い、長期借入金が約33億円増加しました。  
 また基本金では、建物、機器備品等の固定資産の増加に伴い、第1号基本金が約56億円増加しました。

参考)

財 産 目 録

平成30年3月31日

I 資産総額	102,978,712,744円
内 基本財産	77,621,489,714円
運用財産	25,128,126,962円
収益事業用財産	229,096,068円
II 負債総額	30,389,325,205円
III 正味財産	72,589,387,539円

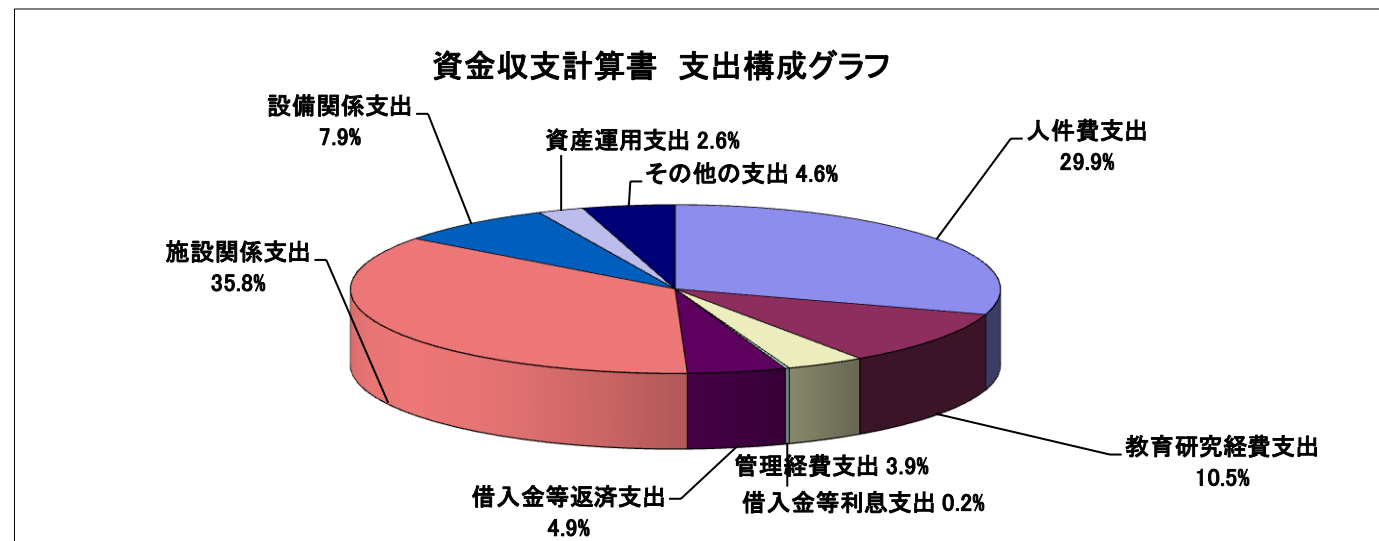
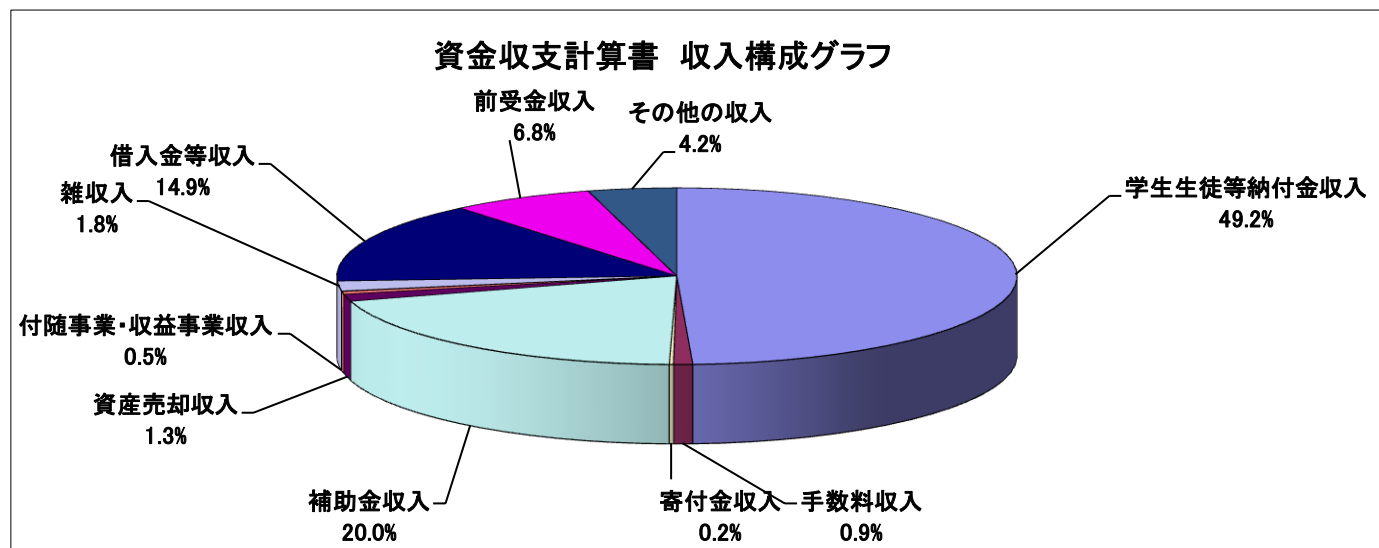
区 分	金 額
資 産 額	
1 基本財産	77,621,489,714円
土 地	1,475,580.96㎡ 19,540,488,587円
建 物	279,342.07㎡ 41,968,215,888円
図 書	631,373冊 7,071,752,132円
機 器 備 品	28,843点 5,639,151,158円
そ の 他	3,401,881,949円
2 運用財産	25,128,126,962円
預 金 現 金	17,542,079,965円
そ の 他	7,586,046,997円
3 収益事業用財産	229,096,068円
資 産 総 額	102,978,712,744円
負 債 額	
1 固定負債	20,947,391,971円
長 期 借 入 金	13,497,852,000円
そ の 他	7,449,539,971円
2 流動負債	9,439,125,121円
短 期 借 入 金	997,575,000円
そ の 他	8,441,550,121円
3 収益事業用負債	2,808,113円
負 債 総 額	30,389,325,205円
正味財産 (資産総額－負債総額)	72,589,387,539円

## 資金収支計算書

平成29年4月1日から  
平成30年3月31日まで

(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	15,414,561,000	15,492,279,454	△ 77,718,454
手数料収入	370,580,000	297,887,062	72,692,938
寄付金収入	123,520,000	69,348,356	54,171,644
補助金収入	6,207,021,000	6,311,083,083	△ 104,062,083
国庫補助金収入	1,476,273,000	1,704,857,905	△ 228,584,905
地方公共団体補助金収入	4,729,248,000	4,606,225,178	123,022,822
学術研究振興費	1,500,000		1,500,000
資産売却収入	400,000,000	400,000,000	0
付随事業・収益事業	133,525,000	168,435,850	△ 34,910,850
受取利息・配当金収入	47,798,000	40,233,309	7,564,691
雑収入	444,486,000	552,411,557	△ 107,925,557
借入金等収入	4,701,420,000	4,701,970,000	△ 550,000
前受金収入	2,454,909,000	2,141,464,870	313,444,130
その他の収入	1,434,246,000	1,330,689,795	103,556,205
資金収支調整勘定	△ 2,800,137,000	△ 2,878,556,859	78,419,859
前年度繰越支払資	19,287,638,000	19,287,637,969	
<b>収入の部合計</b>	<b>48,219,567,000</b>	<b>47,914,884,446</b>	<b>304,682,554</b>
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	11,571,725,000	11,645,713,951	△ 73,988,951
教育研究経費支出	4,358,501,000	4,088,587,328	269,913,672
管理経費支出	1,887,025,000	1,523,636,222	363,388,778
借入金等利息支出	63,495,000	61,718,920	1,776,080
借入金等返済支出	1,915,777,000	1,915,875,000	△ 98,000
施設関係支出	13,994,800,000	13,972,806,500	21,993,500
設備関係支出	3,512,617,000	3,086,420,679	426,196,321
資産運用支出	889,606,000	900,289,055	△ 10,683,055
その他の支出	1,819,448,000	1,791,034,551	28,413,449
資金支出調整勘定	△ 7,951,081,000	△ 8,613,277,725	662,196,725
翌年度繰越支払資	16,157,654,000	17,542,079,965	△ 1,384,425,965
<b>支出の部合計</b>	<b>48,219,567,000</b>	<b>47,914,884,446</b>	<b>304,682,554</b>



## 【資金収支計算書の概要】

平成29年度の資金収支計算書については(表2)の通りです。

収入の部では、予算との対比で、学生生徒等納付金収入で約7,700万円の増収、手数料収入で約7,200万円の減収となりました。一方で、特別補助事業の採択により、補助金収入で約1億円の増収となっています。

支出の部では、教育研究経費支出で約2億7千万円、管理経費支出で約3億6千万円、設備関係支出で約4億3千万円の支出削減をし、経営の健全化に努めてまいりました。

収入構成グラフについては、学生生徒等納付金収入が約49.2%、補助金収入が約20.0%と、収入全体の7割弱を占めています。また、支出構成グラフでは、人件費支出が29.9%、教育研究経費支出が10.5%、借入金等返済支出が4.9%を占めています。

(表3)

## 活動区分資金収支計算書

平成29年4月1日から  
平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目		決 算	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	15,492,279,454
		手数料収入	297,887,062
		特別寄付金収入	58,678,356
		一般寄付金収入	10,670,000
		経常費等補助金収入	2,028,172,083
		付随事業収入	168,435,850
		雑収入	551,160,982
	<b>教育活動資金収入計</b>	<b>18,607,283,787</b>	
	支出	人件費支出	11,645,713,951
		教育研究経費支出	4,088,587,328
管理経費支出		1,523,401,323	
<b>教育活動資金支出計</b>		<b>17,257,702,602</b>	
差 引	1,349,581,185		
調 整 勘 定 等	484,475,184		
<b>教育活動資金収支差額</b>	<b>1,834,056,369</b>		
科 目		決 算	
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備補助金収入	4,282,911,000
		第2号基本金引当特定資産取崩収入	75,426,000
		機器購入引当特定資産取崩収入	19,118,000
		<b>施設設備等活動資金収入計</b>	<b>4,377,455,000</b>
	支出	施設関係支出	13,972,806,500
		設備関係支出	3,086,420,679
		新1号館建築引当特定資産繰入支出	300,000,000
		機器購入引当特定資産繰入支出	41,203,000
		<b>施設整備等活動資金支出計</b>	<b>17,400,430,179</b>
		差 引	△ 13,022,975,179
調 整 勘 定 等	6,809,913,007		
<b>施設整備等活動資金収支差額</b>	<b>△ 6,213,062,172</b>		
<b>小 計</b>	<b>△ 4,379,005,803</b>		
科 目		決 算	
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	4,701,970,000
		有価証券売却収入	400,000,000
		長期貸付金回収収入	27,000,000
		預り金受入収入	545,971,272
		仮払金回収収入	12,894,999
		差入保証金回収収入	7,503,600
		収益事業元入金回収収入	90,000,000
		<b>小 計</b>	<b>5,785,339,871</b>
	支出	受取利息・配当金収入	40,233,309
		過年度修正収入	1,250,575
		<b>その他の活動資金収入計</b>	<b>5,826,823,755</b>
		借入金等返済支出	1,915,875,000
		有価証券購入支出	402,109,616
		収益事業元入金支出	156,976,439
		預り金支払支出	586,735,721
		仮受金支払支出	46,855,782
		仮払金支払支出	10,854,472
		差入保証金支払支出	5,912,500
		<b>小 計</b>	<b>3,125,319,530</b>
借入金等利息支出	61,718,920		
過年度修正支出	234,899		
<b>その他の活動資金支出計</b>	<b>3,187,273,349</b>		
差 引	2,639,550,406		
調 整 勘 定 等	△ 6,102,607		
<b>その他の活動資金収支差額</b>	<b>2,633,447,799</b>		
<b>支払資金の増減額</b>	<b>△ 1,745,558,004</b>		
前年度繰越支払資金	19,287,637,969		
翌年度繰越支払資金	17,542,079,965		

## 【活動区分資金収支計算書の概要】

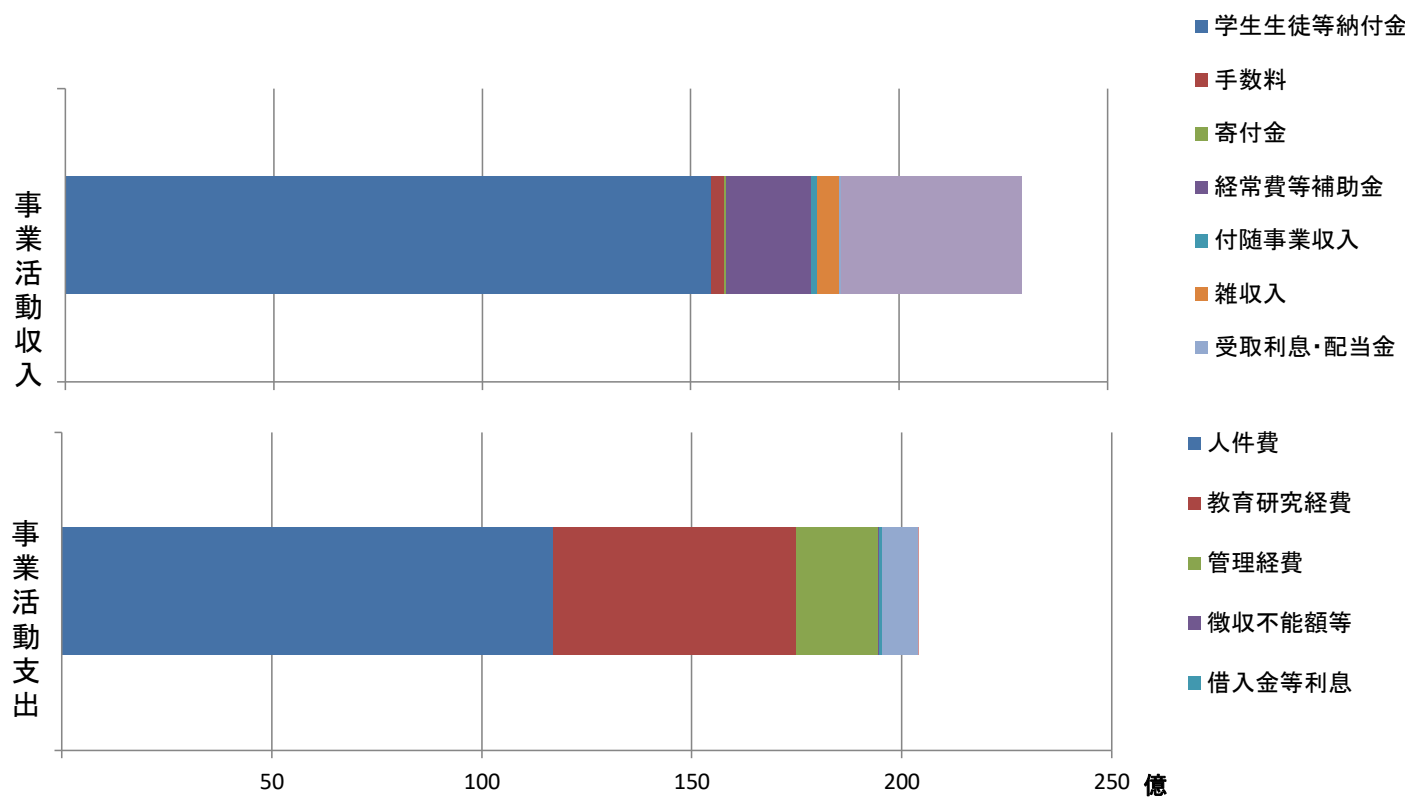
昨今の施設設備の高度化・財務活動の多様化に対応し、「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分けることで、活動ごとの資金の流れを明確化することを目的としており、(表2)の資金収支計算書を組み替えた様式となっています。

事業活動収支計算書

平成29年4月1日から  
平成30年3月31日まで

(単位: 円)

科 目		予 算	決 算	差 異
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	15,414,561,000	15,492,279,454	△ 77,718,454
	手数料	370,580,000	297,887,062	72,692,938
	寄付金	157,520,000	69,348,356	88,171,644
	経常費等補助金	1,813,023,000	2,028,172,083	△ 215,149,083
	付随事業収入	133,525,000	134,568,123	△ 1,043,123
	雑収入	444,486,000	551,160,982	△ 106,674,982
	<b>教育活動収入計</b>	<b>18,333,695,000</b>	<b>18,573,416,060</b>	<b>△ 239,721,060</b>
教育活動支出の部	人件費	11,575,555,000	11,709,561,674	△ 134,006,674
	教育研究経費	6,043,624,000	5,773,678,136	269,945,864
	管理経費	2,329,146,000	1,973,016,673	356,129,327
	徴収不能額等		6,632,975	△ 6,632,975
	<b>教育活動支出計</b>	<b>19,948,325,000</b>	<b>19,462,889,458</b>	<b>485,435,542</b>
<b>教育活動収支差額</b>	<b>△ 1,614,630,000</b>	<b>△ 889,473,398</b>	<b>△ 725,156,602</b>	
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	47,798,000	40,233,309	7,564,691
	その他の教育活動外収入			
	<b>教育活動外収入計</b>	<b>47,798,000</b>	<b>40,233,309</b>	<b>7,564,691</b>
教育活動外支出の部	借入金等利息	63,495,000	61,718,920	1,776,080
	その他の教育活動外支出			0
	<b>教育活動外支出計</b>	<b>63,495,000</b>	<b>61,718,920</b>	<b>1,776,080</b>
<b>教育活動外収支差額</b>	<b>△ 15,697,000</b>	<b>△ 21,485,611</b>	<b>5,788,611</b>	
<b>経常収支差額</b>	<b>△ 1,630,327,000</b>	<b>△ 910,959,009</b>	<b>△ 719,367,991</b>	
特別収入の部	資産売却差額			
	その他の特別収入	4,418,392,000	4,323,438,330	94,953,670
	<b>特別収入計</b>	<b>4,418,392,000</b>	<b>4,323,438,330</b>	<b>94,953,670</b>
特別支出の部	資産処分差額		871,350,006	△ 871,350,006
	その他の特別支出		234,899	△ 234,899
	<b>特別支出計</b>		<b>871,584,905</b>	<b>△ 871,584,905</b>
<b>特別収支差額</b>	<b>4,418,392,000</b>	<b>3,451,853,425</b>	<b>966,538,575</b>	
<b>基本金組入前当年度収支差額</b>	<b>2,788,065,000</b>	<b>2,540,894,416</b>	<b>247,170,584</b>	
<b>基本金組入額合計</b>	<b>△ 6,947,083,000</b>	<b>△ 5,604,085,857</b>	<b>△ 1,342,997,143</b>	
<b>当年度収支差額</b>	<b>△ 4,159,018,000</b>	<b>△ 3,063,191,441</b>	<b>△ 1,095,826,559</b>	
<b>前年度繰越収支差額</b>	<b>△ 14,923,053,000</b>	<b>△ 14,923,053,087</b>	<b>87</b>	
<b>翌年度繰越収支差額</b>	<b>△ 19,082,071,000</b>	<b>△ 17,986,244,528</b>	<b>△ 1,095,826,472</b>	
(参考)				
<b>事業活動収入計</b>	<b>22,799,885,000</b>	<b>22,937,087,699</b>	<b>△ 137,202,699</b>	
<b>事業活動支出計</b>	<b>20,011,820,000</b>	<b>20,396,193,283</b>	<b>△ 384,373,283</b>	



【事業活動収支計算書の概要】

基本金組入前当年度収支差額(注1)は、学校法人の事業活動の結果、25億4,000万円のプラスとなりましたが、基本金(注2)組入額が56億円ありましたため、当年度収支差額は、30億6,300万円のマイナスとなりました。

基本金組入額が多額に発生した理由は、当年度に於いて多額の建設投資等を実施し、その取得の際、自己資金で取得したものについて、基本金として組み入れする会計処理を必要とされるため、組み入れたものです。したがって、当年度の経営状況を判断するにあたり、基本金組入前当年度収支差額(プラス25億4,000万円)が、より実態を表現しております。

(注1) 基本金組入前当年度収支差額

基本金組入前当年度収支差額とは、学校法人会計独特の表現であり、株式会社でいえば、税引前当期純利益におおむね該当致します。

(注2) 基本金

株式会社の資本金とは異なり、学校法人は、学校活動のために必要な教育施設等(土地、建物等)を継続的に保持する必要があり、そのために基本金を株式会社等という税引前当期純利益から組み入れすることになります。したがって、単年度に多額の教育施設投資を実施すると一時的に基本金組入額が増加し、その結果、当年度収支差額は、マイナスとなることがあります。当年度は、この状況に該当します。